



## お知らせ

記者発表資料	平成29年 9月11日
配布日	

同時発表先：岡山県政記者クラブ  
倉敷市記者クラブ

## 「高梁川 干潟生き物観察会」

幼稚園児と一緒に干潟に生息する生き物の観察を行います。

河川工事に伴い、平成26年度・平成27年度に、貴重種であるハクセンシオマネキ※<sup>注1</sup>の保護移植を行いました。今年度、再びハクセンシオマネキの生息を確認することが出来ました。

そこで、幼稚園児のみなさんに、ハクセンシオマネキや高梁川河口（干潟）に生息する生き物（カニ・貝・魚）を観察して頂き、高梁川の自然環境について興味を持ってもらえる機会になればと考えています。

日 時：平成29年 9月14日（木） 10:00～11:00

場 所：岡山県倉敷市水島川崎通1丁目（汐入川遊水池前）

参加幼稚園：学校法人竹中学園 竹中幼稚園（園児39名）

※荒天時、河川の水かさが高い場合は中止します。

※取材を希望される際は、事前に下記問い合わせまで御連絡ください。

国土交通省岡山河川事務所では、岡山三川（吉井川、旭川、高梁川）の安全・安心を高めるため、河川工事や維持管理に取り組んでいます。

河川工事にあたっては、河川に生息する生き物の保護などにも配慮した取り組みを行っているところです。

※<sup>注1</sup> 環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類、岡山県レッドデータブック準絶滅危惧

### <問い合わせ先>

○国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所

TEL 086-223-5189（河川環境課）

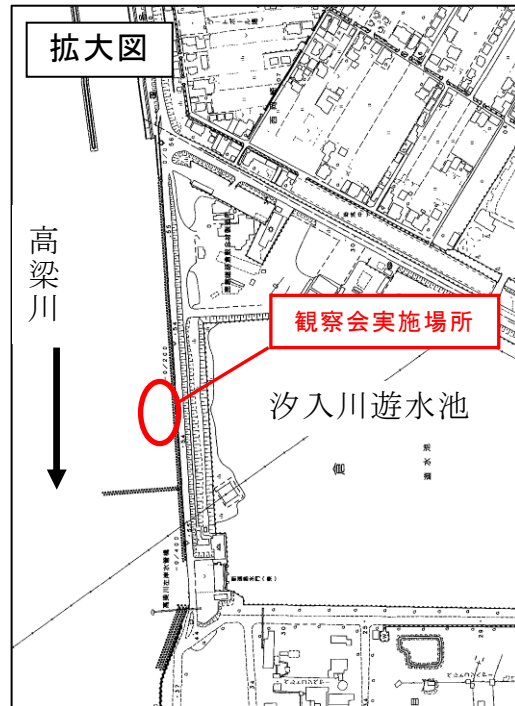
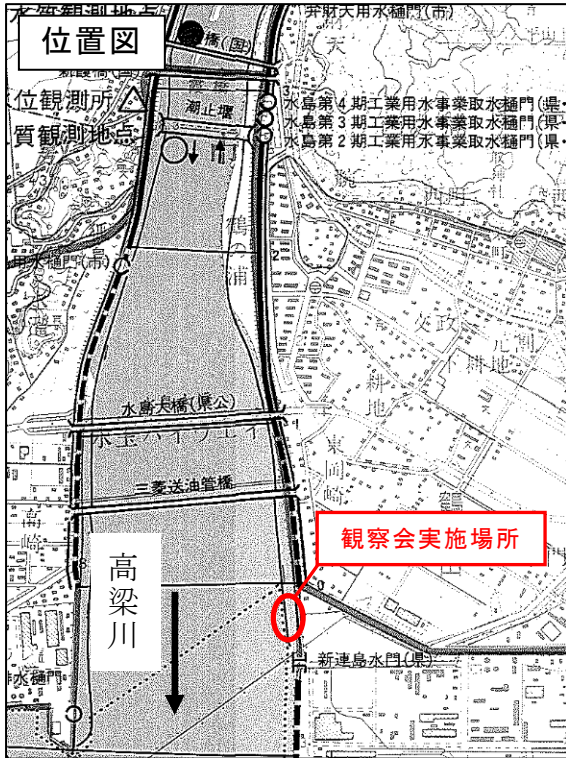
【担当】副所長（技術） 下山 茂（しもやま しげる）  
河川環境課長 大知 寿徳（おおち ひさのり）

○倉敷市 環境リサイクル局 環境政策課

TEL 086-426-3391

【担当】自然保護係 岡本 昭一（おかもと しょういち）





今年度のハクセンシオマネキの確認状況



ハクセンシオマネキの保護移植状況写真



平成 26 年度に  
倉敷市連島南小学校の  
みなさんと保護移植を  
行いました。

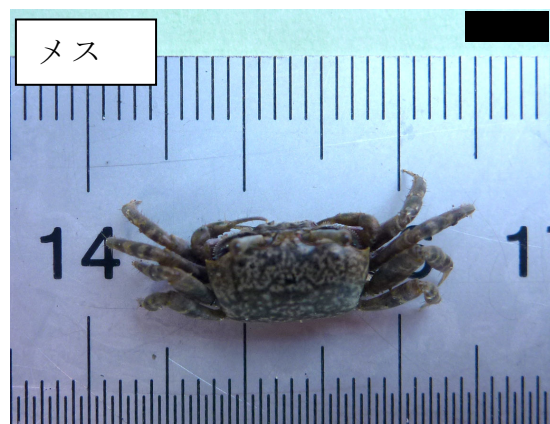
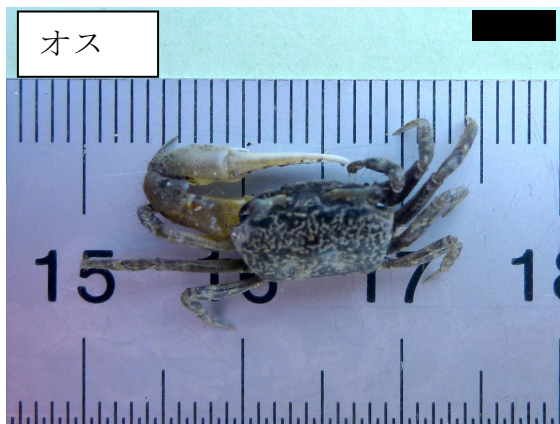
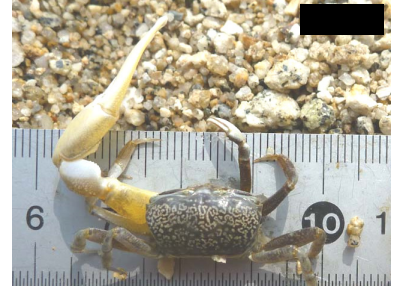


## ハクセンシオマネキの外観的特徴と生態

ハクセンシオマネキの外観的特徴と生態は、以下に示すとおりである。

### <外観的特徴>

- ・甲は横長の長方形で、甲幅は最大でも 20mm 前後
- ・オスは片方のハサミが大きく、メスは両方のハサミとも小さい
- ・オスの大きな方のハサミは白く、表面にツブツブがない
- ・オスはこの大きなハサミを振り上げて、振り下ろすウェービング（求愛活動）を行う



### <生態>

- ・我が国における分布域は、伊勢湾以南の本州、四国、九州
- ・砂泥干潟の満潮線付近で波が直接当たらず、硬めの砂泥底もしくは転石環境に生息
- ・巣穴を掘り、その周辺を生活場所としている
- ・巣穴は深さ 10～20cm 程度で、入口付近は垂直であるが、数 cm 下の所から斜め横に曲がっている
- ・活動期は気温が高くなる 3月中旬頃～11月上旬頃（活発な時期は 5月～10月）で、繁殖期は 6月下旬頃～8月下旬頃までである
- ・昼間の潮が引いた時に活動し、潮が満ちている時、雨の日、気温が低い日には巣穴に潜り、入口を閉ざしていることが多い
- ・餌は砂泥中の有機物や小さな藻類（珪藻類）